

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地域防災計画修正事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	防災危機管理課			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	鶴巻 浩二			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等及び市内にいる人	意図	災害時に関係機関と連携し、迅速かつ的確な応急対策・復旧対策が実施できること。また市役所業務を早期に回復することで住民福祉の向上に資する。
事業内容	災害対策基本法の改正や千葉県地域防災計画の修正を受けて、本市地域防災計画の修正を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成24年度に本市地域防災計画の修正を行ったほか、流山市事業継続計画を策定したが、その後、東日本大震災の教訓を踏まえ、災害対策基本法の改正や千葉県地域防災計画の修正を受け、平成28年度に地域防災計画を修正する。また、計画全体をスリム化し、使いやすい計画とする。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	指標で表すことができない定性的な成果	災害に係る予防/応急対策及び復旧に関する必要な体制の確立。関係機関を含めた災害対策を整備推進し、市民の生命・身体・財産を災害から保護し被害を軽減す					
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				19,268,340			
事業費(b)(円)				2,792,340			
うち一般財源				2,792,340			
職員給与費(c)(円)				16,476,000			
人役・職員(人)				2.40			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	災害対策基本法の改正や千葉県地区防災計画の修正を受け、地域防災計画を修正する。	取組の課題	法律の改正や社会情勢の変化、災害発生による新たな課題など、随時修正が必要となること。
今年度(H28)に実施した取組	地域防災計画を修正するとともに、事業継続計画(BCP)及び災害時職員初度マニュアルの修正も行った。	今後の改善計画	東日本大震災や熊本地震の教訓を踏まえ、より実効性の高い計画となるよう検討する。